

2022年度 日本工学院専門学校											
ミュージックアーティスト科／ヴォーカリストコース											
ビジネススキル1											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	志鎌克彦			実務 経験	有	職種	作詞家				
担当教員紹介											
ビクターエンタテインメント株式会社等のメジャーレコード会社にて、ヒットアーティストを数多く輩出したディレクター。音楽業界への人脈も多数あり、学生のデビュー、音楽業界人との接触の機会を多く作っている。											
授業概要											
音楽業界の業種、職種への知識・理解を通し、業界で生き抜くための人間力・スキルを身に付ける。また本学科の学生の多くが目指すサービス業界の中での職種に関しても、エンターテイメントだけに留まらず、ホテル、ブライダル、旅行、アミューズメント、レジャー、マスメディアなどの情報を幅広く学ぶことで、就職活動がより円滑に進められるようにする。また、コンサート・イベント業界以外の職種（メーカー、金融、情報・通信・商社・小売・サービスなど）にも目を向けさせることで、学生の職業観を広げ、就職活動の幅も広げられるようにする。											
到達目標											
①コンサートやイベントに関連した仕事への知識・理解を高めることができるようにする。②一般職（メーカー、金融、情報・通信・商社・小売・サービスなど）を含め、職業観を広げることで、就職活動を活発化させることができるようにする。③本講義内容を通し、各々が感じたこと、新たに発見したこと、疑問に感じたことなどを自身の中で吸収し、整理し、まとめ、考えを発信する力を身に付けることができるようにする。											
授業方法											
基本的にパワーポイントを使用し、担当教員が口頭で説明し、補助資料、映像などで補足を講義を行う。講義形式ではあるが、大所帯での受講になるため、主体性を少しでも上げるため、個人ワークの他、学生同士でコミュニケーションを取らせながら考えさせるアクティブラーニングを取り入れ、理解力、思考力、判断力を高められるようにする。											
成績評価方法											
試験・課題	70%	課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価									
成果発表	20%	授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価									
平常点	10%	積極的な姿勢									
履修上の注意											
講義を聞き取り、自身の頭の中で整理しながらまとめる能力を高めるため、メモを取る習慣を付けさせるようにする。また、補足資料としてアンケート準備することで、授業への意見や感想を学生からもらい、次回以降の講義にフィードバックできるようにする。出席率、提出率が4分の3を満たしていない者、4分の3以上出席しない者は、定期試験受験不可、進級できない。											
教科書教材											
毎回授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする											
回数	授業計画										
第1回	ウェディング業界の様々な職種を相関図から学ぶ										
第2回	マネージャーの仕事の主となる「営業」について学ぶ										
第3回	マネージャーの仕事の主となる「アーティスト管理・スケジュール管理」について学ぶ										
第4回	マネージャーの仕事の主となる「育成・教育」について学ぶ										
第5回	クライアント・代理店・ユーザーの縮図を知る										

2022年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科／ヴォーカリストコース	
ビジネススキル 1	
第6回	ターゲットに働きかけるグッズ展開、環境作りの秘訣を知る
第7回	作り手の仕事について知ること、作品に対しての想いを強くさせる
第8回	制作における予算の仕組み、プロモーションビデオの仕組み、役割を知る
第9回	制作における予算の仕組み、ミュージックビデオの仕組み、役割を知る。またPVとの違いを学ぶ
第10回	新グッズの企画方法、また予算内で利益を出すための制作方法について学ぶ
第11回	グッズの生産管理、在庫管理、物流の流れについて学ぶ
第12回	会場やアーティストに適したチケット配券業務の仕組みを知る
第13回	配券業務のノウハウを元に、小さなホールを想定して配券業務を行い実践練習をする
第14回	一般企業における職業相関図を学び、業界以外の職業観を広げる
第15回	結婚式を挙げたいカップルが増加する中でも売上を伸ばしている市場について知る